

広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

1. 五類定点疾患週報情報

令和7年第35週(令和7年8月25日～8月31日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	4,181	44.01	—	→	11	突発性発しん	11	0.19	0.37	↘
2	インフルエンザ ※3	19	0.20	0.48	↗	12	ヘルパンギーナ	28	0.48	0.62	↘
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	788	8.29	—	→	13	流行性耳下腺炎	1	0.02	0.02	
4	RSウイルス感染症	47	0.81	1.23	↗	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	
5	咽頭結膜熱	12	0.21	0.26		15	流行性角結膜炎	19	1.00	0.40	↘
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	89	1.53	0.72	↗	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	282	4.86	2.72	↗	17	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.02	
8	水痘	8	0.14	0.05	↘	18	マイコプラズマ肺炎	26	1.30	0.36	↑
9	手足口病	14	0.24	1.77	↗	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	146	2.52	0.01	→	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.01	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	58	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ～ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ～ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況(定点当たり)					
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市 福山市
伝染性紅斑	2	1	—	警報発令 (R7.5.22 発令)	1.43	8.20	2.00	1.00	2.95	0.56 1.71
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	13	8	8	注意報発令 (R7.8.21 発令分)	10.46	8.88	9.67	4.60	7.00	7.92 10.25

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 マイコプラズマ肺炎 (12 件 → 26 件)
●急減疾患 なし

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5			1		4		
三類	6	腸管出血性大腸菌感染症	6	1		1		3	1	
四類	4	日本紅斑熱	3			1		1		1
		レジオネラ症	1							1
五類	145	梅毒	8	2			1	5		
		百日咳	137	7	50	8	1	34	8	29

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部 … 三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>